

TBSテレビ

事業の名称

オンライン特別ホームルーム「ニュース報道で養う共に生きる力」

共同で事業を実施した団体

- ・ 神奈川県教育委員会
- ・ 東京都教育委員会
- ・ 港区教育委員会

事業概要

日本の未来を創る子どもたちを対象に、オンライン特別ホームルーム「ニュース報道で養う共に生きる力」を実施しました。社会問題と向き合い“共に生きる力”と“未来を拓く知恵”を養うことをねらいとし、障がいのある有識者とTBS社員がタッグを組み、実際のニュースを教材として語り合いました。

2021年度に実施した6回の内容等は以下のとおりです。

- ① 5月24日 「ニュース報道で養う想像力と思いやり」
対象 神奈川県立橋本高校
講師 全盲の大胡田誠弁護士&蓮見孝之アナウンサー
内容 コロナ禍で導入された新しい生活様式やオリンピック・パラリンピック開催の可否についてのニュース等を教材に、障がいのある人もない人も共に生きるための知恵について話し合いました。
- ② 6月24日 「ニュース報道で養う共に生きる力」
対象 港区立高陵中学校
講師 板原愛弁護士（視覚障がい）&赤荻歩アナウンサー
内容 コロナ禍での学校生活、オリンピック・パラリンピックなど、中学生に身近なニュースを教材に、不確実性時代を生きる知恵を養うことを目指しました。また視覚障がいのある板原弁護士の視点を交えながら新しい生活様式について考えました。
- ③ 9月29日 「ニュース報道で養うジェンダー平等」
対象 山脇学園（港区にある私立の女子高）
講師 全盲の音楽家・大石亜矢子氏&豊田綾乃アナウンサー
内容 コロナ禍における、親子問題、恋愛、将来の仕事、ジェンダー平等の実現などについて、青春ロスと言われる思春期の少女らと話を深めました。

- ④ 12月17日「中東アフリカ紛争で養う共に生きる力」
対象 都立深沢高校（東京都人権推進校）
講師 全盲のスーダン人 アブディン・モハメド氏（元学習院大政治学特別客員教授）&村瀬健介記者（元中東支局長）
内容 中東アフリカ紛争をテーマに、差別なき平和な世の中の実現について高校生と対話を深めました。
- ⑤ 2月9日「ニュース報道で養う共に生きる力」
対象 港区立青南小学校
講師 全盲の大胡田誠弁護士&蓮見孝之アナウンサー
内容 オリンピック・パラリンピックのレガシーやネット上のいじめ問題のニュースを教材に、困難な時代に必要な「共に生きる知恵と力」について小学生らと考えました。
- ⑥ 3月16日「災害報道で養う共に生きる力」
対象 都立石神井高校
講師 伊藤隆佑アナウンサー（防災士）
コメンテーター 板原愛弁護士（視覚障がい）
内容 地球温暖化に伴い多発する災害に備えるべく、実際の災害ニュースを教材に、防災について高校生らと考えました。防災弱者である視覚障がい者の意見を取り入れるために、視覚障がいのある板原愛弁護士にコメンテーターとして参加していただきました。

事業の成果

この特別ホームルームの2020年度の活動は、2021年1月に文部科学省「令和3年度青少年の体験活動企業表彰」において審査委員会奨励賞を受けました。本業であるニュース報道を教材とした2021年度の取り組みは、民放連からの助成のおかげもあり、社内横断的な協力を得てより精力的に活動できました。さらに社内認知度も上がり、好評を得ました。

また、当事業は2022年度も新たなテーマを追加し、継続実施します。

以 上